

次号予告

特集 教育

理学療法士、作業療法士における人間学…… 国療東京病院 砂 原 茂 一
文部省令短大発足まで(金沢医療短大)…… 金沢大学・整外 立 野 勝 彦
養成校における教育に関する要望
(臨床実習スーパーバイザーの立場より)…… 養育院 石 橋 朝 子
兵庫リハセンター 西 岡 正 明
神奈川リハセンター 原 和 子
日下部病院 富 岡 詔 子
府中リハ学院 溝 呂 木 忠
杉 原 素 子
竹 内 孝 仁

卒後教育(生涯教育)の意義…… 慶大・月が瀬リハセンター
府中リハ学院 杉 原 素 子
竹 内 孝 仁

とびら リハビリテーションと医学…… 東京医科歯科大 中 屋 久 長
講 座 理学療法概論 4. 理学療法の職域、
役割の実態と展望 …… 高知リハ学院 中 屋 久 長
中枢性運動制御の生理学

2. 脊髄レベルにおける運動制御 …… 千葉大・生理 神 田 健 郎
プログレス 身体障害者のリハビリテーション(4)…… 国立大阪南病院 博 田 節 夫
看護教育のめざすもの(4)わざの訓練…… 千葉大・看護学部 薄 井 坦 子
リハビリテーション・インフォメーション<岩手県> …… 都南の園 清水 宏一・他
<大分県>県社会福祉センター 松原 正勝・他
養成校紹介 九州リハビリテーション大学校 …… 和才 嘉昭・他

編集後記

先日、先輩の結婚式に出席した。日頃むさくるしい彼が、お色直して、真白なタキシードを着て現れた時はおもわず顔が綻んでしまった。花嫁は聖路加看護大学を出て現在某保健所で保健婦をしている人である。「〇〇さんは、聖路加を卒業後“現在の医学では筋ジストロフィーを治すことは出来ない。でも鍼灸でその痛みを少しでも和げることが出来れば”と言って夜間の鍼灸の学校に通い、その資格をとった非常に努力の人です……」と彼女の大学時代の恩師が祝辞を述べられた。

式の帰り、彼女と鍼灸の学校で同級生だったという友人と一緒にあった。彼は画家の卵で、将来イタリアへ行って絵の勉強をする際、向こうでアルバイトが出来るように鍼灸師の資格をとり、現在柔道整復師の学校にも通っているということである。

同じ資格に対して、まったく動機が異った二人の話に私は奇異を覚えた。おそらくそれは、PT・OTの資格、技術とオーバラップしたためであろう。PT・OTの場合、単なる技術を得れば良いという動機で

は必ず限界が生じると思う。経験を積むと共にしらずしらずの内に根をはり、自分なりの信念・リハビリに対する基本的理念をきちんと堅持しなければ、とても長い間この仕事には従事していけないと考える。患者に対する暖かな思いやりと、技術者としての冷静な目、この両輪が平行して少しずつ前進していくことが大切だと思う。

さて本号は、精神障害の特集である。黒田氏には、最近の地域精神医療の動向について、精神病院の動き・精神衛生センターのデーターを基に分析していただいた。荒木・武藤氏にはそれぞれ精神障害に身体障害を伴った場合の症例をまとめていただいた。三觜氏には、精神障害に関係する種々のデーターを紹介いただいた。鹿島氏には、氏の専門分野のレクリエーションについて、特にその有効性、今後の課題についてを中心に述べていただいた。原田氏には社会資源の探し方についてまとめたいただいた。原田氏は、精神障害に対する社会資源は非常に貧困であると主張されている。身体障害者と比べ、精神障害者はまだまだその社会的地位を確立していないということがいえよう。(編集室)

<編集顧問>

天 児 民 和
九州労災病院長

五 味 重 春
埼玉県生活福祉部

砂 原 茂 一
国立療養所東京病院名誉院長

津 山 直 一
東京大学教授・整形外科

水 野 祥太郎
川崎リハビリ学院院长
(五十音順、以下同じ)

<編集委員>

上 田 敏
東大リハビリ部

荻 島 秀 男
リハビリテーションペ
イン(痛み)クリニッ
クわらび診療所

大 喜 多 潤
兵庫県リハビリセンター

鈴 木 明 子
北海道庁

寺 山 久美子
都心身障害者センター

奈 良 勲
金沢大学医療技術短大

福 屋 靖 子
筑波大学

松 村 秩
都養育院リハビリ部

<編集同人>

大 橋 博

大 丸 幸

金 子 翼

鎌 倉 矩 子

紀 伊 克 昌

駒 沢 治 夫

佐 藤 章

佐 藤 磐

嶋 田 智 明

高 橋 正 明

武 富 由 雄

谷 岡 淳

富 岡 詔 子

中 屋 久 長

藤 沢 しげ子

松 本 妙 子

丸 谷 隆 明

矢 谷 令 子

山 下 隆 昭

和 才 嘉 昭

(担当 細田・西塚)